

春日市指定管理者導入施設の業務実績評価【対象年度:令和7年度】

1 基本情報

施設名	春日まちづくり支援センター
指定管理者	特定非営利活動法人春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日まで(5年間)
担当所管	地域づくり課協働推進担当

2 施設情報(休館など)

休館日:日/祝
お盆:8/13~8/15
年末年始:12/28~1/4

3 利用者数

指定期間	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
年度	年度	年度	年度	年度	年度
	令和6年度	令和7年度	前年度比	前年度比	前年度比
利用者数	合計	11,549人	12,918人		
施設内訳					

4 履行確認項目への評価

分類	履行確認項目	評価の視点	確認内容	評価	特記事項
施設維持管理	清掃	・適正に実施されているか	・業務月報 ・定期清掃マニュアル ・現地確認	○	・市民有志による園庭の整備が行われている。 ・園庭の清掃とイベントを融合した事業を実施し、施設の活性化につなげている。
	設備保守点検	・適正に実施されているか ・不具合の対応は適切か	・業務月報 ・日常点検チェックシート ・消防用設備等点検結果報告書 ・備品リスト ・現地確認	○	
	警備	・適正に実施されているか	・警備実施計画書 ・警備報告書 ・事故等報告書 ・現地確認	○	施設内で事故等が発生した際も、利用者の安全を第一に対応し、速やかに市に報告している。
	小規模修繕	・適正に実施されているか ・不具合の対応は適切か	・業務月報 ・日常点検チェックシート ・現地確認	○	
運営業務	運営状況	・公共性、公平性を確保しているか	・業務月報 ・各種手引き ・現地確認	◎	公共性、公平性を確保した上で、活動基盤が脆弱な団体や個人が活用しやすいような利用料金を設定している。
	サービス水準の維持	・事業計画のとおり事業が実施されているか	・理念・運営方針 ・事業計画書 ・事業報告書 ・現地確認	◎	団体の設立20周年記念に合わせて記念事業を行うことで、施設の活性化が図られた。 また、子どもから大人まで利用しやすい施設を目指し、園庭の活用促進を図っている。
	利用状況の把握	・適切な施設の利用状況か	・業務月報 ・現地確認	○	園庭内の駐車スペースの運用を取りやめた中でも、指定管理者の工夫により、利用者が減少することなく増加した。
状況処理	収支決算状況	・適正に執行されているか ・管理コストが上昇していないか	・活動計算書 ・現地確認	○	
運営体制	人員の適正な管理	・人員の適正な配置 ・継続的なレベルの維持に努めているか	・業務報告書 ・現地確認	○	ボランティアを中心とした市民団体でありながら、市民有志の活動者が途絶えることなく、運営体制が維持できている。
	利用者の苦情・要望等の対応体制	・苦情等への対応は適切か	・業務月報 ・現地確認	○	
	危機管理体制の確保	・事故、災害発生時の対応が適切にされているか	・防災管理マニュアル ・消防用設備点検結果報告書 ・事故等報告書 ・個人情報取扱マニュアル ・取扱責任者届 ・個人情報の取り扱いに関し遵守すべき事項の確認表 ・現地確認	○	・各種マニュアルを整備し、業務に関わる者同士で共有されている。 ・会員に対して、緊急時における対応の研修を行っている。
	関係機関・地域との連携体制	・中間支援組織として市内の団体と連携・協力体制が取れているか	・事業計画書 ・事業報告書 ・現地確認	○	福祉団体等連絡協議会への参加や、公民館で事業を開催する等の取り組みが行われている。
その他					

5 加点項目への評価

評価内容	特記事項
運営体制	・駐車場としての利用を制限し、園庭を開放したことで、長期休暇期間等に庭で遊ぶ子どもの姿が見られるなど、施設の賑わいだけでなく、子どもをきっかけとした保護者による市民活動の場につながっており、コミュニティ拠点としての環境づくりに取り組んでいる。
関係機関・地域との連携	・福祉団体等連絡協議会への参加等、関係団体との連携を図った。 ・自治会と連携し公民館で事業を開催する等、新たな取り組みが行われている。

6 総合評価

評価	コメント
B+ 適正であり、概ね優れている	・協定内容を遵守し、適正かつ確実な管理運営を行うことができている。 ・指定管理導入当初と一部運営条件が異なる中での施設運営だが、指定管理者による創意工夫により、利用者の安全を確保しつつサービス水準の維持が図られている。 ・園庭の利用方法の変更など、利用者の安全に配慮した施設運営が行われている。